



安全協会
みなみ

号外
R8.1.20

発行責任者 松山南交通安全協会
松山南安全運転管理者協議会
松山市北土居 3 丁目 6-17
TEL (089) 958-6558
<http://www.ankyo.info>

本年 1 件目 (死者 1 人) の死亡事故発生!

☆大型特殊自動車が左前方の自転車と衝突☆

発生時間 令和8年1月19日(月) 午後4時05分頃

発生場所 松山市朝生田町(市道)

**愛媛県内でも
1件目**

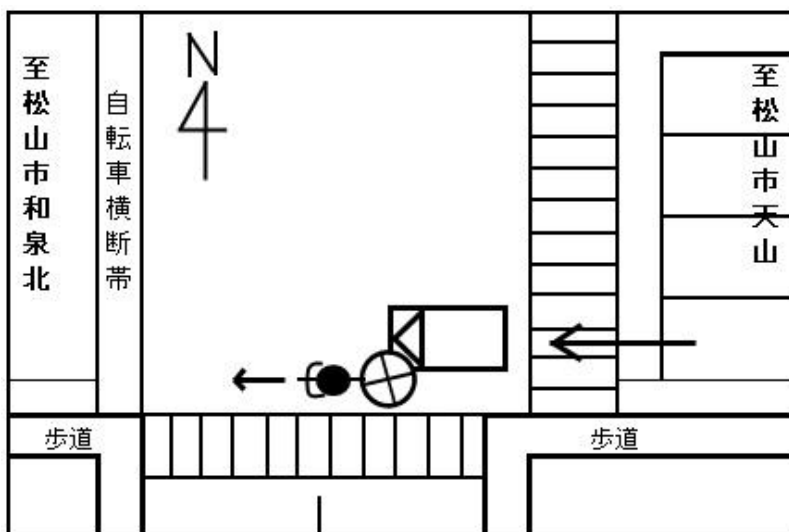


《概要》

《発生場所》

53 歳男性が運転する大型特殊自動車が松山市天山方面から松山市和泉北方面に向けて赤信号停止後に発進した際、左前方を同方向に走行していた 33 歳男性の自転車と衝突。

その結果 33 歳男性が亡くなりました。



**大型車両は
死角が多いことを
意識しましょう!**



●信号待ち・発進時の位置取りに注意!

大型車両のそばでは死角に入る可能性があるため、できるだけ距離を保ちましょう。

●周囲の車両の動きへの警戒

信号が青になっても、周囲の車両の発進状況を確認し、安全を最優先しましょう。

●ヘルメットを正しく着用!



●発進時の安全確認の徹底

信号が青に変わっても、すぐに発進せず、周囲に自転車や歩行者がいらないか左右・前後を確認し、低速・慎重な発進を心がけましょう。

●自転車の側方通過時の安全間隔保持

特に大型車は死角が多いため、十分な間隔と慎重な運転が必要です。

思いやり1.5m運動とは!?

自動車等の運転者に対し、自転車の側方を通過するときは“1.5m以上の安全な間隔を保つ”か、道路事情等から安全な間隔を保つことがきしないときは“徐行する”ことを呼びかける運動です。



交通安全年間スローガン ☆運転者部門☆ 《最優秀作》 ☆急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク☆

★松山南交通安全協会広報紙「安全協会 みなみ」は、皆様からご支援いただいた会費で作成されています ★